



始めましょう

Azure NetApp Files

NetApp
November 06, 2025

This PDF was generated from <https://docs.netapp.com/ja-jp/storage-management-azure-netapp-files/concept-azure-netapp-files.html> on November 06, 2025. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

始めましょう	1
Azure NetApp Filesについて学ぶ	1
機能	1
NetApp Console	1
料金	1
サポートされている地域	2
助けを得る	2
関連リンク	2
開始ワークフロー	2
Microsoft Entra アプリケーションをセットアップする	2
ステップ1: アプリケーションを作成する	2
ステップ2: アプリをロールに割り当てる	5
ステップ3: コンソールに資格情報を追加する	7
NetApp ConsoleでAzure NetApp Filesシステムを作成する	7

始めましょう

Azure NetApp Filesについて学ぶ

Azure NetApp Files を使用すると、企業はクラウド向けにリファクタリングする必要なく、パフォーマンスが重視され、待機時間が重視される、ビジネスに不可欠なコア アプリケーションを Azure に移行して実行できるようになります。

機能

- 複数のプロトコルをサポートすることで、Linux と Windows の両方のアプリケーションの「リフト アンド シフト」を Azure でシームレスに実行できるようになります。
- 複数のパフォーマンス層により、ワークロードのパフォーマンス要件に厳密に適合できます。
- SAP HANA、GDPR、HIPAA などの主要な認定により、最も要求の厳しいワークロードを Azure に移行できます。

NetApp Consoleの追加機能

- NetApp Consoleから直接 NFS または SMB データを Azure NetApp Filesに移行します。データ移行はNetApp Copy and Syncによって実行されます。

["コピーと同期について詳しく見る"](#)

- NetApp Data Classification は、人工知能 (AI) を活用したテクノロジーを使用して、データのコンテキストを理解し、 Azure NetApp Filesアカウントに存在する機密データを識別するのに役立ちます。

["データ分類の詳細"](#)

NetApp Console

Azure NetApp Files には、 NetApp Consoleからアクセスできます。

NetApp Consoleは、オンプレミスとクラウド環境全体にわたるエンタープライズ グレードのNetAppストレージとデータ サービスの集中管理を提供します。NetAppデータ サービスにアクセスして使用するには、コンソールが必要です。管理インターフェースとして、1つのインターフェースから多数のストレージ リソースを管理できます。コンソール管理者は、企業内のすべてのシステムのストレージとサービスへのアクセスを制御できます。

NetApp Consoleの使用を開始するためにライセンスやサブスクリプションは必要ありません。ストレージ システムまたはNetAppデータ サービスへの接続を確保するためにクラウドにコンソール エージェントを展開する必要がある場合にのみ料金が発生します。ただし、コンソールからアクセスできる一部のNetAppデータ サービスは、ライセンスまたはサブスクリプションベースです。

詳細はこちら["NetApp Console"](#)。

料金

["Azure NetApp Files の価格を見る"](#)

サブスクリプションと課金は、コンソールではなく、 Azure NetApp Filesサービスによって管理されます。

サポートされている地域

["サポートされている Azure リージョンを表示する"](#)

助けを得る

Azure NetApp Filesに関連するテクニカル サポートの問題については、Azure ポータルを使用して Microsoft にサポート リクエストを記録してください。関連付けられている Microsoft サブスクリプションを選択し、ストレージ の下の * Azure NetApp Files* サービス名を選択します。Microsoft サポート リクエストを作成するために必要な残りの情報を入力します。

関連リンク

- ["NetApp ConsoleのWeb サイト: Azure NetApp Files"](#)
- ["Azure NetApp Files のドキュメント"](#)
- ["コピーと同期のドキュメント"](#)

開始ワークフロー

Microsoft Entra アプリケーションをセットアップし、システムを作成して、 Azure NetApp Filesの使用を開始します。

1

"Microsoft Entra アプリケーションをセットアップする"

Azure から、Microsoft Entra アプリケーションにアクセス許可を付与し、アプリケーション (クライアント) ID、ディレクトリ (テナント) ID、およびクライアント シークレットの値をコピーします。

2

"Azure NetApp Filesシステムを作成する"

NetApp Consoleの [システム] ページで、システムの追加 > **Microsoft Azure** > * Azure NetApp Files* を選択し、Active Directory アプリケーションの詳細を入力します。

Microsoft Entra アプリケーションをセットアップする

NetApp Consoleには、Azure NetApp Files を設定および管理するための権限が必要です。Microsoft Entra アプリケーションを作成して設定し、コンソールに必要な Azure 資格情報を取得することで、Azure アカウントに必要な権限を付与できます。

ステップ1: アプリケーションを作成する

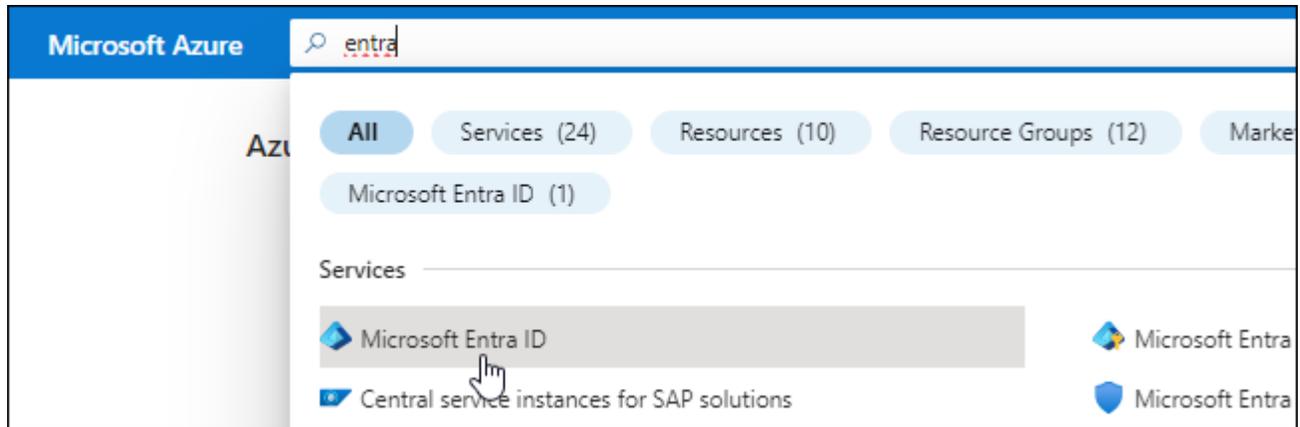
コンソールがロールベースのアクセス制御に使用できる Microsoft Entra アプリケーションとサービス プリンシパルを作成します。

開始する前に

Active Directory アプリケーションを作成し、そのアプリケーションをロールに割り当てるには、Azure で適切なアクセス許可を持っている必要があります。詳細については、"[Microsoft Azure ドキュメント: 必要な権限](#)"。

手順

1. Azure ポータルから、**Microsoft Entra ID** サービスを開きます。



2. メニューで*アプリ登録*を選択します。
3. アプリケーションを作成します。
 - a. *新規登録*を選択します。
 - b. アプリケーションの詳細を指定します。
 - 名前: アプリケーションの名前を入力します。
 - アカウントの種類: アカウントの種類を選択します (コンソールではどの種類でも使用できます)。
 - リダイレクト **URI**: 空白のままにすることができます。
 - c. *登録*を選択します。
4. アプリケーション (クライアント) **ID** と ディレクトリ (テナント) **ID** をコピーします。

Home > NetApp HCL | App registrations >

 **azure-netapp-files** 

Search (Ctrl+/) <<  Delete  Endpoints

Overview
Quickstart
Integration assistant (preview)

Manage

Display name : azure-netapp-files

Application (client) ID : eeeeeeee-0000-eeee-0000-eeeeeeeeeeee

Directory (tenant) ID : cccccccc-1111-cccc-1111-cccccccccccc

Object ID : aaaaaaaaa-1111-aaaa-1111-aaaaaaaaaaaaaa

コンソールでAzure NetApp Filesシステムを作成するときは、アプリケーションのアプリケーション (クライアント) ID とディレクトリ (テナント) ID を指定する必要があります。コンソールは ID を使用してプログラムでサインインします。

5. コンソールが Microsoft Entra ID で認証するために使用できるように、アプリケーションのクライアントシークレットを作成します。
 - a. *証明書とシークレット > 新しいクライアント シークレット*を選択します。
 - b. シークレットの説明と期間を指定します。
 - c. *追加*を選択します。
 - d. クライアント シークレットの値をコピーします。

Client secrets

A secret string that the application uses to prove its identity when requesting a token. Also can be referred to as application password.

[+ New client secret](#)

Description	Expires	Value	Copy to clipboard
Azure NetApp Files	7/30/2022	1aaaAaaA1aaaaa1aA1aaA...	

結果

AD アプリケーションがセットアップされ、アプリケーション (クライアント) ID、ディレクトリ (テナント) ID、およびクライアント シークレットの値がコピーされているはずです。Azure NetApp Filesシステムを追加するときに、コンソールにこの情報を入力する必要があります。

ステップ2: アプリをロールに割り当てる

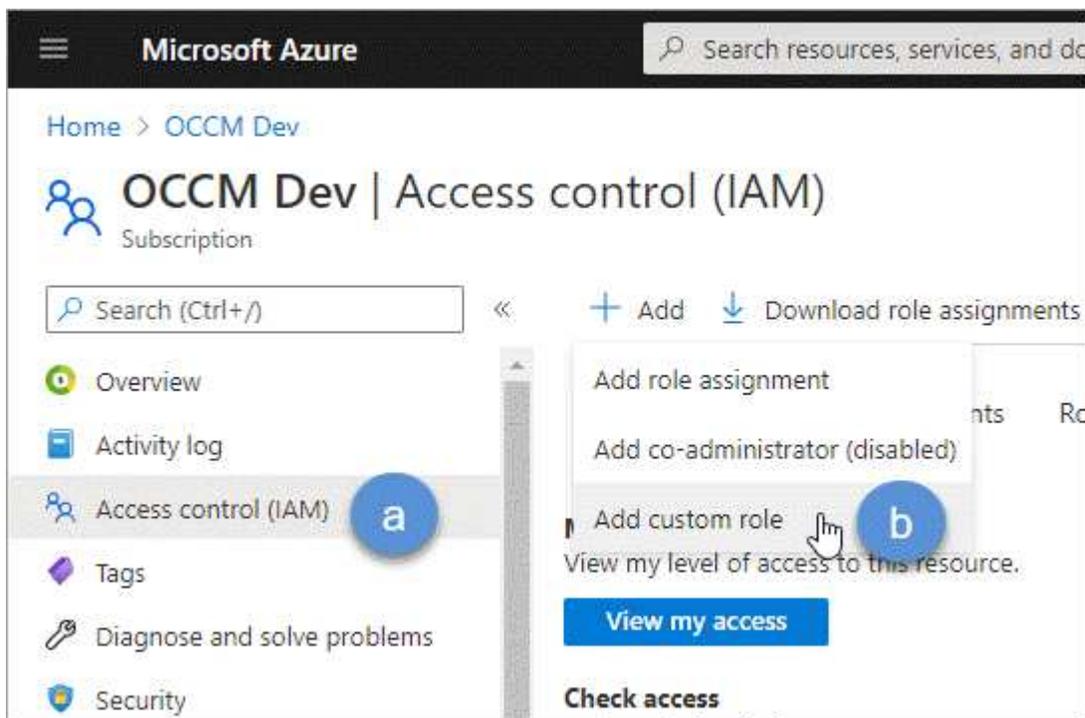
サービス プリンシパルを Azure サブスクリプションにバインドし、必要なアクセス許可を持つカスタム ロールを割り当てる必要があります。

手順

1. "Azureでカスタムロールを作成する"。

次の手順では、Azure ポータルからロールを作成する方法について説明します。

- a. サブスクリプションを開き、アクセス制御 (IAM) を選択します。
- b. 追加 > カスタム ロールの追加 を選択します。



- c. *基本*タブで、ロールの名前と説明を入力します。
- d. **JSON** を選択し、JSON 形式の右上に表示される **編集** を選択します。
- e. *actions* の下に次の権限を追加します。

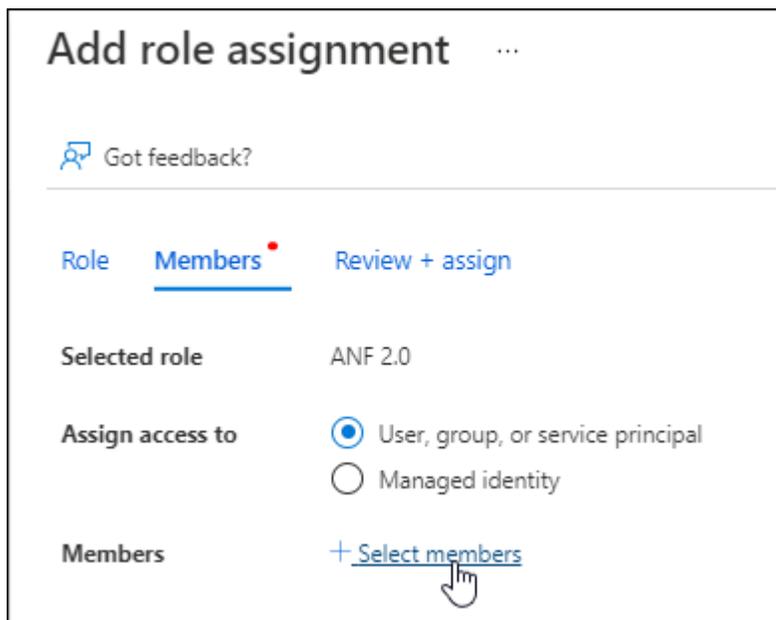
```

"actions": [
  "Microsoft.NetApp/*",
  "Microsoft.Resources/resources/read",
  "Microsoft.Resources/subscriptions/resourceGroups/read",

  "Microsoft.Resources/subscriptions/resourcegroups/resources/read",
  "Microsoft.Resources/subscriptions/resourceGroups/write",
  "Microsoft.Network/virtualNetworks/read",
  "Microsoft.Network/virtualNetworks/subnets/read",
  "Microsoft.Insights/Metrics/Read"
],

```

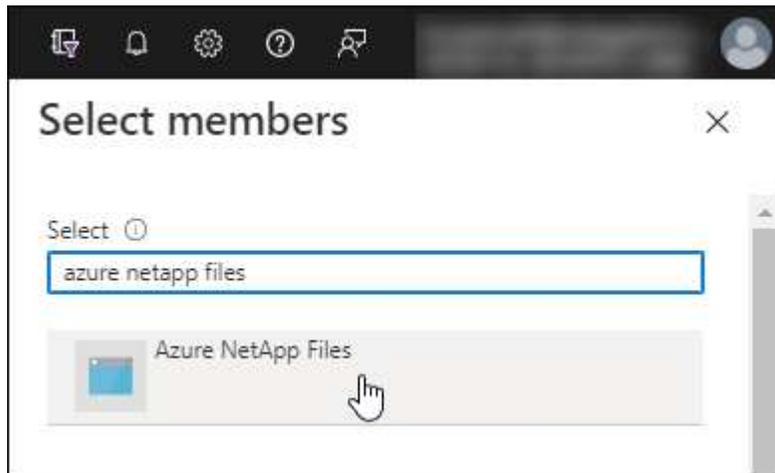
- f. 保存 > 次へ を選択し、作成 を選択します。
2. 作成したロールにアプリケーションを割り当てます。
 - a. Azure ポータルから [サブスクリプション] を開きます。
 - b. サブスクリプションを選択します。
 - c. アクセス制御 (IAM) > 追加 > ロール割り当ての追加 を選択します。
 - d. *ロール*タブで、作成したカスタムロールを選択し、*次へ*をクリックします。
 - e. *メンバー*タブで、次の手順を実行します。
 - *ユーザー、グループ、またはサービス プリンシパル*を選択したままにします。
 - *メンバーを選択*を選択します。



タブを表示する Azure ポータルの

スクリーンショット。"]

- アプリケーションの名前を検索します。
- 次に例を示します。



- アプリケーションを選択し、[選択] をクリックします。
- *次へ*を選択します。
 - a. *レビュー + 割り当て*を選択します。

これで、コンソールのサービス プリンシパルに、そのサブスクリプションに必要な Azure アクセス許可が付与されました。

ステップ3: コンソールに資格情報を追加する

Azure NetApp Filesシステムを作成するときに、サービス プリンシパルに関連付けられている資格情報を選択するように求められます。システムを作成する前に、これらの資格情報をコンソールに追加する必要があります。

手順

1. コンソールの左側のナビゲーションで、管理 > 資格情報 を選択します。
2. *資格情報の追加*を選択し、ウィザードの手順に従います。
 - a. 資格情報の場所: *Microsoft Azure > NetApp Console*を選択します。
 - b. 資格情報の定義: 必要な権限を付与する Microsoft Entra サービス プリンシパルに関する情報を入力します。
 - クライアントシークレット
 - アプリケーション (クライアント) ID
 - ディレクトリ (テナント) ID

この情報は、[ADアプリケーションを作成した](#)。

- c. 確認: 新しい資格情報の詳細を確認し、*追加*を選択します。

NetApp ConsoleでAzure NetApp Filesシステムを作成する

Microsoft Entra アプリケーションを設定し、資格情報をNetApp Consoleに追加したら、Azure NetApp Filesシステムを作成して、必要なボリュームの作成を開始できるようにし

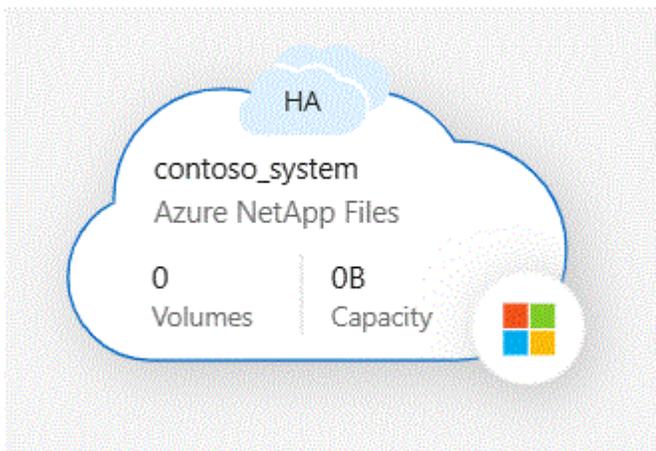
ます。

手順

1. システム ページから、システムの追加 を選択します。
2. **Microsoft Azure** を選択します。
3. Azure NetApp Files の横にある **Discover** を選択します。
4. 詳細ページで、システム名を入力し、以前に設定した資格情報を選択します。
5. *続行*を選択します。

結果

これで、Azure NetApp Filesシステムが作成されました。



次の手順

"ボリュームの作成と管理を開始する"。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。